

## 普及活動情勢報告（令和6年2月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

### 環境負荷低減に向けた取り組みを知ろう ～中央西ブロック青年農業士連絡協議会～



視察研修の様子

1月24日、中央西ブロック青年農業士連絡協議会の視察研修として、本山町の木質バイオマスを利用したパプリカの栽培施設を視察し、青年農業士5名が参加しました。

普及所は、視察研修の実施にあたり、視察先の紹介などの助言を行いました。

生産者からは、加温設備や雇用者の確保などについての質問があり、関心の高さが示されました。

普及所は、今後も青年農業士の資質向上や青年農業士間の連携強化に向け、支援していきます。

### 農業と福祉の相互理解を深めるために ～農福連携に向けた情報交換会～



情報交換会の様子

2月16日、農福連携に向けた情報交換会が高知農業改良普及所で開催され、農業関係機関や福祉サービス事業所の職員等12名が出席しました。

普及所は、高知市障がい福祉課と連携して情報交換会の開催を支援しました。

情報交換会では、B型、A型および就労移行支援の各事業所での就労支援サービスや対象者、作業内容等の説明があり、参加者からは、事業所の利用開始から就労に至るまでの流れ等について質問がありました。また、事業所側からは今後見学会等を開催したいという意見も出されました。

普及所は、今後も関係機関と連携して農業側と福祉側の相互理解促進に向けて支援していきます。

### 省力化に取り組んでいます！ ～春野大玉トマト現地勉強会の開催～



ほ場で意見交換する様子

2月16日、JA高知県春野トマト部会大玉トマト現地勉強会が春野管内の生産者ほ場にて開催され、生産者6名が参加しました。

今年は昨年よりも気温が高い日が多いことから、病害虫の発生やかん水管理などを中心に今後の管理方法について意見交換が行われました。

普及所からは、現在実施している誘引作業の省力化に向けた実証試験について中間報告を行いました。実証農家からは「作業員誰もが誘引作業ができるようになり、人による作業時間の違いも少なくなった」という意見がありました。

普及所は、今後も大玉トマトの安定的で省力的な栽培の支援に取り組んでいきます。